

第5次レッドデータブック：
絶滅のおそれのある日本の野生生物

The 5th Red Databook, Threatened wildlife of Japan

ヒナノキンチャク

Polygala tatarinowii

日本植物分類学会

絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討会 維管束植物分科会



環境省 編

令和7（2025）年3月



この文献はクリエイティブ・コモンズ 表示-非営利-改変禁止 4.0 国際ライセンスの下に提供されています。

<https://creativecommons.org/licenses/by-nc-nd/4.0/deed.ja>

種毎の解説を引用する場合には以下のように記述してください。

引用表示：日本植物分類学会. 2025. ヒナノキンチャク. 環境省（編） 第5次レッドデータブック：絶滅のおそれのある日本の野生生物.

Citation: Japanese Society for Plant Systematics. 2025. *Polygala tatarinowii*. In: Ministry of the Environment, Japan (ed.), *The 5th Red Databook: Threatened wildlife of Japan*.

ヒナノキンチャク

Polygala tatarinowii

カテゴリー判定結果

準絶滅危惧 (NT)

基準 E

100 年間の絶滅確率が 0.1%以上 10%未満。

評価分科会： 維管束植物分科会

基礎情報

高さ 7–15 cm。全草ほとんど無毛。葉は卵円形～楕円形、長さ 1–3 cm、縁に鋸歯はないが毛がある。総状花序で、花は淡紅紫色で密生する。蒴果に幅 0.2–0.5 mm の翼がある。1 年草で、原野や山麓に生育する。国内では本州（太平洋側岩手県以南、日本海側山形県以南）、四国、九州に、国外では朝鮮半島、台湾、中国、フィリピン、東南アジア、ミャンマー、ブータン、インドに分布する。

特記事項

特になし

旧レッドリストカテゴリーと掲載名

| | | | |
|-----------|----------|-----------------------------|----|
| 第4次 2020: | ヒナノキンチャク | <i>Polygala tatarinowii</i> | EN |
| 第4次 2019: | ヒナノキンチャク | <i>Polygala tatarinowii</i> | EN |
| 第4次 2018: | ヒナノキンチャク | <i>Polygala tatarinowii</i> | EN |
| 第4次 2017: | ヒナノキンチャク | <i>Polygala tatarinowii</i> | EN |
| 第4次 2015: | ヒナノキンチャク | <i>Polygala tatarinowii</i> | EN |
| 第4次: | ヒナノキンチャク | <i>Polygala tatarinowii</i> | EN |
| 第3次: | ヒナノキンチャク | <i>Polygala tatarinowii</i> | EN |
| 第2次: | — | — | — |
| 第1次: | — | — | — |

都道府県レッドリスト・レッドデータブック掲載状況（令和4年度末時点）

岩手県[A ランク] 福島県[絶滅危惧 I A 類(CR)] 茨城県[絶滅危惧 I A 類] 栃木県[絶滅] 群馬県[絶滅(EX)] 埼玉県[絶滅危惧 I A 類(CR)] 千葉県[最重要保護生物(A)] 東京都(本土部)[本土部: 絶滅危惧 I B 類(EN)] 東京都(西多摩)[絶滅危惧 I B 類(EN)] 神奈川県[絶滅危惧 I A 類(CR)] 石川県[絶滅危惧 I 類(CR)] 山梨県[絶滅危惧 I A 類(CR)] 長野県[絶滅危惧 I A 類(CR)] 岐阜県[絶滅危惧 I 類] 静岡県[絶滅危惧 I B 類(EN)] 三重県[絶滅(EX)] 滋賀県[絶滅危惧種] 岡山県[絶滅危惧 I 類] 広島県[絶滅危惧 I 類(CR+EN)] 山口県[絶滅危惧 I B

類(EN)] 徳島県[絶滅危惧ⅠA類] 愛媛県[絶滅危惧ⅠB類(EN)] 高知県[絶滅危惧Ⅱ類(VU)]
福岡県[絶滅危惧ⅠA類] 宮崎県[絶滅危惧ⅠA類(CR-r)] 鹿児島県[情報不足]

保護に係る法令指定状況（令和4年度末時点）

指定なし

参考文献

- 大橋広好・門田祐一・邑田仁・米倉浩司・木原浩（編），2016. 改訂新版日本の野生植物 2. 381pp., 256pls. 平凡社，東京.

アセスメントサマリー（Assessment summary）

Polygala tatarinowii has been assessed for threatened wildlife of Japan Red List 5th edition.
Polygala tatarinowii is listed as NT under criteria E.
E. Quantitative analysis showing the probability of extinction in the wild is at least 0.1% but less than 10% within 100 years.

Law designation
status for
conservation

—

執筆者: 日本植物分類学会
Author: Japanese Society for Plant Systematics

公表年月：2025 年 3 月